

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

369

施設整備事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	1	地域を支える既存産業の振興
施策	1	地域を支える既存産業の振興
取組方針	3	地域の生活を支えるサービス産業の生産性向上

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	卸売市場事業特別会計		
	款	卸売市場費		
	項	卸売市場費		
	目	卸売市場費		
	大事業	卸売市場事業		
	中事業	施設整備事業		

事業種別	継続		関連個別計画	中央卸売市場整備計画（農林水産省）		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	中央卸売市場	菅野 純政 431-3161
事業実施の根拠法令	卸売市場法・和歌山市中央卸売市場業務条例		関連課			

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	市場の整備に要する諸経費		市民の台所である市場として、安心・安全・新鮮な品物を消費者に提供するため、場内関係者及び消費者のニーズに対応し、衛生面や温度管理を徹底した市場再整備を行う。 また、隣接する道の駅との相乗効果をもたらす施設整備を行う。			
事業内容		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
		市場整備に係る実施設計業務	市場整備に係る建設工事 ・総合食品センター棟 ・守衛室兼受電棟 ・排水処理施設の一部 ・塵芥集積施設の一部	市場整備に係る建設工事 ・水産卸売場棟 ・水産用保冷倉庫の全て ・駐車場	市場整備に係る建設工事 ・水産卸売場棟 ・水産用保冷倉庫の全て ・駐車場	市場整備に係る建設工事

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	204,222	51,059	0	1,567,902	310,008	1,729,496	10,000	0	10,000	0
伸び率（%）	224.9%	△1.1%	△100%	2,970.8%	0%	10.3%	△96.8%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	28,612	17,982	32,619	39,626	43,553	39,890	37,103	0	37,103
	正規職員以外	2,382	4,747	0	0	0	0	0	0	0
	小計	30,994	22,729	32,619	39,626	43,553	39,890	37,103	0	37,103
国庫支出金	71,608	21,628	0	383,317	0	344,962	5,000	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	132,000	29,431	0	1,184,000	309,300	1,384,700	0	0	0	0
その他	0	0	0	999	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）	614	0	0	△414	708	△166	5,000	0	10,000	0
所要人数 （人）	正規職員	3.58	2.25	4.05	4.92	5.47	5.01	4.66	0.00	4.66
	正規職員以外	0.96	0.96	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	解体撤去工事請負費 309,300千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
再整備事業関連予算執行状況		千円	目標値	204222	0	309300	1747414	
			実績値	51059	1567902	302290		
			達成度(%)	25.0%	100%	97.7%	%	
再整備事業年度進捗状況		年	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	現卸売市場の運営に支障がないよう整備工事を行うため、請負業者作成の仮設工事及び施工計画等を十分に確認したうえで場内業者との協議を密に行い、不十分である場合は直ちに是正を行う。
見直し・改善内容	健全な市場会計の維持のため事業費の縮減を図る。